

まちかどの元気印

日本共産党

市会議員



山田こうじです！

2025年10月26日

NO.357

事務所：西院上花田町36-3

電話：222-3728

携帯：090-3970-4701

山田こうじ共産党検索

9月市会決算特別委員局別質疑

産業観光局



山田こうじ 委員
(共産党 右京区)

中小企業へ
賃上げ支援を！

京都市産業観光局決算概要では「令和6年度は、長引く物価高騰や担い手不足による影響はあるものの、観光需要の高まりなどもあり、京都経済は全体として持ち直しの傾向にあった」とされています。

帝国データバンクによると2024年の京都府の倒産件数は、2012年以来12年ぶりの350件となり、2000年以降では過去最多です。「サービス業」（97件）「小売業」（90件）、「建設業」（70件）などが続き、一般消費者を対象とした業種の倒産

は高止まりが続いています。物価高騰や担い手不足の影響は極めて深刻と、認識を質しました。

東京商工リサーチによると8月の、人手不足関連倒産は、人件費高騰12件、従業員退職4件、求人難7件と合計23件発生し、8月では初めて20件台を超えています。2025年版

「中小企業白書」では「構造的な人手不足」が強調され、賃上げを巡る課題では大企業の労働分配率は23年度に48・2%にまで低下しているのに対し、人手不足による人件費高騰で中小企業の労働分配率は、小規模企業は80%と、利益の大半を賃金に注がざるを得ない事態で、賃上げには直接支援が必要と

質上げ支援について京都市は「中小企業が持続的に賃上げするために、企業の経営基盤の強化、生産性の向上で収益を拡大して、構造的・持続的な賃上げにつながるものが大事だ。」答弁を繰り返しています。

大企業は社会的
責任を果たせ！

賃上げを進めるうえで大

企業の社会的責任は極めて重いと指摘し、2012年度から24年度で、大企業の純利益は4・6倍、株の配当は2・8倍、ところが従業員の給与は1・1倍と賃金が据え置かれています。

労働者が生み出した富が、大企業を大もつけさせ、株の配当も大幅に増やしたのに、肝心の賃金には回っていません。あまりにもひどい搾取です。資本金10億円以上の大企業の内部留保が564兆円と過去最大を更新し、2000年当初200兆円前後で推移していた内部留保は3倍近くに膨れ上がっています。物価上昇に対して実質賃金は横ばいのため、労働者の賃金を抑制しながら内部留保を積み上げられています。内部留保を本来の所有者に取り戻すため、内部留保に時限的に課税し財源を作り、雇用の7割を担っている中小企業への賃上げの直接支援が必要だと指摘し、賃金が上がれば家計消費につながり消費拡大につながり、経営基盤が強化され構造的賃

上げとなります。

京都市独自の
賃上げ支援を

岩手県では昨年賃上げ支援第一弾を実施し、今年はバージョンアップした第二弾を行っています。時給60円以上引き上げた企業に1人当たり6万円、1企業300万円を上限に補助。

9月26日時点で、申請人数は2万6312人、申請金額は15億7,872万円。第一弾に比べ労働者数で1・3倍、金額で1・5倍に達し効果が上がっているそうです。群馬県では、従業員の賃金を5%以上引き上げた県内の中小企業等を対象に、従業員1人あたり5万円（最大20人分）を支給する制度を、今年7月14日から12月26日まで受け付けています。

山形県でも時給50円以上引き上げた企業に1人5万円、最大5名の支援を実施。茨城県でも時給35円以上引き上げた企業に、1人当たり、正規5万円、それ以外3万円1企業最大50万円。京都市としても他都市の事例を研究し、京都市独自の賃上げ支援を求めました。

山田こうじです！

NO.344

7年ぶりの春日祭の神輿巡行に、娘のパートナーと参加しました。

みなさんに「痩せたな」 「年取ったなあ」と声を掛けられながら、心配されたお天気も、途中少し雨がぱらついたものの最後まで大きく崩れることなく「ヨイヨイ、ヨイヨイ、ホイットー、ホイットー」の掛け声で勇壮に巡行できました。

最大の見せ場、西大路四条交差点は大勢のギャラリーのなか、東西の神輿がそれぞれ平行に東西に向いた地点で差し上げ。すっかり日が暮れた6時過ぎに、春日神社へ宮入で無事けがもなく終了しました。

